

金融経済教育研究校のご紹介

金融経済教育って？



お金に関する知識や判断力を身に付けるための教育です

経済的に自立し、より良い生活を送るために必要なお金に関する知識や判断力（金融リテラシー）を身に付けるための教育を指します。



- ① 家計管理
- ② 生活設計
- ③ 金融知識及び金融経済事情の理解と適切な金融商品の利用選択
 - 契約の基本、お金や金融・経済の機能・役割、預金・株式・債券・投資信託・保険など基本的な金融商品の内容、ローン・クレジット、資産形成等
- ④ 外部の知見の適切な活用
 - 金融・消費生活トラブルに遭った際の対処方法等

最低限身に付けるべき金融リテラシーは4つの分野があるわ



さらに、この「最低限身に付けるべき金融リテラシー」を、年齢層別に、体系的かつ具体的にまとめて記載したものと「金融リテラシー・マップ」(※)が公表されています。

(※) https://www.j-flec.go.jp/wpimages/uploads/literacy_map.pdf

金融経済教育研究校とは



金融経済教育の研究・実践を支援するために当委員会が指定する研究校です

金融経済教育の研究・実践を支援するために、教育研究費の助成や資料の提供、講師派遣等の支援を行います。

詳細は、「金融経済教育研究校のしおり」をご参照ください。

研究校として行うことは？



金融経済教育の研究・実践

金融経済教育推進機構ホームページに掲載している資料や指導計画例などを参考としつつ、各校の特色を活かした研究・実践を行っていただく。

研究・実践の報告

- ・指定期間終了時に報告書を提出いただくとともに、同報告書の金融経済教育推進機構ホームページへの掲載に同意いただく。
- ・指定2年目に当委員会が主催する「金融経済教育公開授業」において、研究・実践内容を教育関係者や保護者等に授業の公開を通して広く紹介いただく。

教育研究費の支出報告等

- ・年度毎に教育研究費の支出報告書を作成し、当委員会へご提出いただく。
- ・教育研究費の支出の際にご提出いただく計画書を、都道府県金融広報委員会のみ閲覧可能なサイトにより、他の委員会と共有させていただく。

指定期間は？



原則2年間です

2年未満の指定も可能ですので、ご相談ください。年度途中からの指定も可能です。

詳しく知りたい場合は・・・



【事務局連絡先】

長野県金融広報委員会 事務局

〒380-0936 長野市岡田178-8（日本銀行長野事務所内）

TEL:026-227-1296

E-mail:info@nagano-money.com

金融経済教育の実践事例

< 小学校 >

◆ おこづかい帳を記録してみよう!	<p>家庭の協力を得て、一定期間おこづかいを定額で児童に与え、お金のやりくりを体験させ、おこづかい帳を記録させる。</p>		学級活動
ねらい	<p>お金の使い方について考えること、お金を使うには責任が伴うことを理解すること、貯蓄することの大切さに気付くことなど</p>		
◆ カレー作りゲームに挑戦しよう!	<p>限られた予算の中でカレーの材料を買う方法を考える「カレー作りゲーム」を行う。</p>		総合的な学習の時間
ねらい	<p>お金には限りがあり、「何かを買ったら、何かを買えなくなる」ということを知ること、金銭感覚を養うこと、「希少性」という経済の基礎を理解すること、多角的に考え価値観に基づいて意思決定することなど</p>		
◆ 修学旅行のおこづかいを自分たちの手でつくろう	<p>農作物を育て、販売し、利益を修学旅行のおこづかいにすることを旨とする。</p>		総合的な学習の時間
ねらい	<p>生産・販売などの体験を通じて、経済の仕組みを学ぶこと、お金を得ることの難しさやおもしろさを感じることで、お金の意味や価値について気づくことなど</p>		

< 中学校 >

◆ 単利と複利の違いを調べよう	<p>単利と複利の計算方法を知り、グラフを描き、違いの大きさを理解する。</p>		数 学
ねらい	<p>金利に関する正しい知識を身につけ、今後の人生（貯蓄をしたり、お金を借りたりする場合等）に生かすことなど</p>		
◆ 企業(会社)をつくらせてみよう	<p>企業づくり計画書を作成し、会社説明会を行い、求人や資金調達について検討する。</p>		社会科(公民)
ねらい	<p>企業や金融について関心を高め、その役割について考え、学ぶことなど</p>		
◆ 達人集合 -この人に学ぶ-	<p>地域のさまざまな仕事の「達人」をゲストとして迎え、話を聞く。</p>		総合的な学習の時間
ねらい	<p>自分の将来を考えるきっかけをつかませ、望ましい職業観・勤労観をはぐくむことなど</p>		

< 高等学校 >

◆ 「フェア(公正)」な経済行為とは、そして「お金」とは?	<p>企業や金融の意義や役割を学んだうえで、経済ニュース(新聞記事等)を基に、「フェア(公正)」な経済行為、「お金」との付き合い方などについて考える。</p>		社会科(公民)
◆ 主体的に判断し行動できる消費者をめざして	<p>「これであなたもひとり立ち」などの副教材を利用して実践的・体験的に学ぶことを通じて、消費者として主体的に判断・行動することができる力を養う。</p>		家庭科(家庭基礎)
◆ ライフコースを設計しよう	<p>将来の自分の生き方を想定した生涯収入・支出の予測を立て、収支バランスを診断し、検討しながら将来設計を考える。将来の生活設計や経済設計を立てることの重要性を理解し、自分の生き方や目標達成のための課題について考えさせる。</p>		家庭科(家庭総合)